

は大体そのころ。

結 論

筆者の予想法は、31日ぐらい前から予想するのに降雨日が±1日のずれ内で適中することは、かなり有効であると自負している。さらにはから梅雨などの異常現象の時には、明瞭に他の年と異なった前駆現象が現われているようである。

最後に常日頃からご指導戴いている大阪管区気象台長大谷東平先生に深謝致します。また種々ご便宜を与えられた仁科広島地方気象台長ならびに藤本予報課長にもあわせて謝意を表します。

参 考 文 献

- 1) 根山芳晴 (1955): マーカスの圏界面高度変化からみた梅雨現象, 研時 6巻12号。
- 2) 根山芳晴 (1955): マーカスの圏界面高度変化と西日本の降雨, 研時 7巻10号。
- 3) 根山芳晴 (1957): マーカスの上部対流圏の現象による梅雨期豪雨予想, 研時 8巻12号。
- 4) 根山芳晴 (1958): マーカスの上層風による梅雨の気候的予想, 昭33, 中国地区気象研究会誌。
- 5) 根山芳晴: マーカスの圏界面高度変化からみた日本夏の気候について, 研時10巻2号。

気 象 の 英 語 (16)

有 住 直 介

18. 「……について、関して」の **of, about, on** など「…について、…に関して、」の意味を表わす前置詞はたくさんあるが、代表的なものは、上記の **of, about, on** である。これらはそれぞれ使い方を異にしている混同することはできない。要点だけを述べると、たとえば **to think of a person** は、「ある人が頭に浮ぶ」「ある人のことを考える」という意味であり、**to think about a person** は「ある人について、いろいろ考える」、ことを表わす。**to speak of a person, to speak about a person** についても同じで、**of** の方はある人自身が話題になることを表わし、**about** の方は、ある人について何かを話すことを意味する。つぎに **about** と **on** との違いであるが、**on** は講演、論文のときに使い、**about** は一般的な話、記述に使う。**to speak about smog** ではスモッグに関連したいろいろな話をするのだが、**to speak on smog** はスモッグについてのまとまった講演をすることを意味する。**on** は題目を表わすのである。

したがって、**lecture** (講義), **treatise** (論説), **paper** (論文), **essay** (文芸的論文), **article** (論説), **controversy** (紙上の論争) などの後には、**on** を使い、**about** は使わない。また論文の題目で、「～に関して」という時は、「**On ~**」として、「**About ~**」とは書か

ない。また「～の物語、～の理論」などという場合、**story, theory, book, hand-book** などの後には **of** を使い、**on** や **about** は使わない。

元来、「**about ~**」は「～のまわりに」、という意味なので、～についての多方面な事柄が暗示されるが、「**on ~**」は「～に付着して」というのが原義なので、～についてのまとまった話や文が暗示されるのだろう。

about と同じ意味のものに、**respecting, regarding, concerning, touching** などがある。

この他 **as** を使って「～に関して」という意味を表わすものに、**as to ~, as for ~, as regards ~**、がある。**as for ~** と **as regards ~** は通例、文の初めにおき、**as to ~** は置き場所に制限はない。**as for ~** には、指示の気持があって、**as for me**、という、「他の人は知らないが私に関しては」という意味を表わす。また **as for ~** は主語になるものについて述べるが多い。たとえば、**As for me, I am quite satisfied.**

as to ~ と同じ意味、同じ使い方の前置詞句には、この他に **with (in) respect to ~, with (in) reference to ~, with (in) regard to ~, with relation to ~, in connection with ~, on the subject of ~** などがある。

科学技術のアンケートについて

前号 PP 27~28 にのせた科学技術のアンケートについてご意見のある方はどうぞご回答をお寄せ下さい。